

目 次

第1章 野菜園芸学とは	(西山 学・金浜耕基)	1
1. 野菜の種類と分類	1	
1) 卸売市場における分類	2	
2) 野菜の需給安定対策と価格安定制度における分類	4	
3) 野菜の自然分類	5	
2. 世界の野菜と日本の野菜	7	
3. 野菜の原産と来歴	9	
4. 日本の野菜生産と輸出入	10	
5. 野菜の基本形態	15	
 第2章 ナス科野菜	(田淵俊人)	21
1. 一般的性状	21	
1) 種類と分類	21	
2) 原産と来歴	25	
3) 形態的特徴	26	
4) 適応性と生育条件	27	
2. 着花習性	27	
1) 花の着き方	27	
2) 花序の形態	30	
3) 整枝と着果調節	30	
3. 花芽の分化と発育	31	
1) 花芽の分化・発育過程	31	
2) 花芽の分化および発育と外的要因	32	
3) 花芽の分化および発育と内的要因	33	
4. 開花と結実	33	

1) 花 の 形 態.....	33
2) 開花, 開薬, 受粉.....	35
3) 開花および結実と外的・内的要因.....	35
5. 果実の発育と成熟.....	37
1) 果 実 の 形 態	37
2) 果実の発育過程.....	39
3) 果実の成熟に伴う果実成分の変化.....	39
4) 果実の発育および成熟と外的要因.....	40
5) 果実の発育および成熟と内的要因.....	41
6) 果実の生理障害と発生要因.....	42
6. 作型と栽培管理.....	43
1) 作 型.....	43
2) 病 売 虫 防 除	44

第3章 ウリ科野菜	(糠谷 明)	45
1. 一 般 的 性 状	45	
1) 種 類 と 分 類	45	
2) 原 産 と 来 歴	46	
3) 形 態 的 特 徴	48	
4) 適 応 性 と 生 悅 条 件	49	
2. 着 花 習 性	51	
1) 花 の 着 き 方	51	
2) 整 枝 と 着 果 調 節	53	
3. 花芽の分化と発育	55	
1) 花芽の分化・発育過程	55	
2) 花芽の分化および発育と外的要因	57	
3) 花芽の分化および発育と内的要因	57	
4. 開 花 と 結 実	59	
1) 花 の 形 態	59	
2) 開花, 開薬, 受粉	60	
3) 開花および結実と外的・内的要因	61	
5. 果実の発育と成熟	63	
1) 果 実 の 形 態	63	

2) 果実の発育過程.....	64
3) 果実の成熟に伴う果実成分の変化.....	65
4) 果実の発育および成熟と外的要因.....	66
5) 果実の発育および成熟と内的要因.....	67
6) 果実の生理障害と発生要因.....	68
6. 作型と栽培管理.....	69
1) 作 型.....	69
2) 病 害 虫 防 除	70
第4章 イ チ ゴ.....	71
1. 一季成り性品種	(西沢 隆) 72
1) 一 般 的 性 状	72
2) 着 花 習 性.....	80
3) 花芽の分化と発育.....	82
4) 開 花 と 結 実	83
5) 果実の発育と成熟.....	85
6) 作型と栽培管理.....	90
2. 四季成り性品種	(西山 学) 91
1) 四季成り性品種を用いる意義.....	91
2) 四季成り性品種の来歴と近年の品種動向.....	93
3) 四季成り性品種の形態と生態.....	94
4) 四季成り性の遺伝.....	95
5) 日本での栽培	95
第5章 葉 菜 類.....	(奥田延幸) 97
1. 一般的性状 (葉菜類全般)	97
1) 種 類 と 分 類	97
2) 原 産 と 来 歴	97
3) 形 態 的 特 徴	99
4) 適 応 性 と 生育条件.....	100
2. 葉球の形成と肥大.....	102
1) 葉 球 の 形 態	102
2) 葉球の形成・肥大過程.....	104

3) 葉球の形成と肥大に及ぼす外的要因.....	104
4) 葉球の形成と肥大に及ぼす内的要因.....	107
3. 抽苔.....	108
1) 花芽分化と抽苔.....	108
2) 抽苔の様相	109
3) 花芽分化に及ぼす外的要因.....	112
4) 抽苔に及ぼす外的要因.....	115
4. 花らいの形成と肥大.....	115
1) 花らいの形態	115
2) 花らいの形成・肥大過程.....	115
3) 花らいの形成と肥大に及ぼす外的要因.....	116
4) 花らいの形成と肥大に及ぼす内的要因.....	117
5) 異常花らいの発生.....	119
5. 作型と栽培管理.....	120
1) キャベツとハクサイ.....	120
2) レタス.....	121
3) カリフラワーとブロッコリー.....	122
4) ホウレンソウ	122
第6章 鱗茎類.....(執行正義)	123
1. 結球性鱗茎類 (タマネギ, ニンニクなど)	123
1) 一般的性状	123
2) 鱗茎の形成と肥大.....	128
3) 花芽の分化と発育.....	131
4) 抽苔.....	134
5) 開花と結実	135
6) 作型と栽培管理.....	137
2. 非結球性鱗茎類 (ネギ, ニラなど)	139
1) 一般的性状	139
2) 分げつと軟白の仕組み.....	142
3) 花芽の分化および発育と抽苔.....	144
4) 開花と結実	146
5) 作型と栽培管理.....	147

X 目 次

第7章 直 根 類	(加納恭卓)	149
1. 一般的性状	149	
1) 種類と分類	149	
2) 原産と来歴	149	
3) 形態的特徴	151	
4) 適応性と生育条件.....	151	
2. 直根の発育と肥大.....	152	
1) 肥大根の形態	152	
2) 肥大根の肥大過程.....	156	
3) 肥大根の肥大に伴う根中成分の変化.....	160	
4) 肥大根の肥大と外的要因.....	161	
5) 肥大根の肥大と内的要因.....	162	
6) 肥大根の生理障害と発生要因.....	162	
3. 花芽の分化と発育.....	166	
1) 花芽の分化・発育過程.....	166	
2) 花芽の分化および発育と外的要因.....	167	
3) 花芽の分化および発育と内的要因.....	169	
4. 開花と結実	169	
1) 花の形態.....	169	
2) 開花, 開薬, 受粉.....	170	
3) 開花および結実と外的・内的要因.....	170	
5. 抽苔とその制御.....	171	
1) 抽苔.....	171	
2) 抽苔の制御	171	
6. 作型と栽培管理.....	172	
1) 作型.....	172	
2) 栽培管理	173	
3) 病害虫防除	174	
第8章 塊茎類, 球茎類, 塊根類, 担根体	(吉田康徳)	175
1. ジャガイモ	175	
1) 原産と来歴	175	

2) 形態的特徴	176
3) 適応性と生育条件	178
4) 塊茎の発育に及ぼす外的要因	178
5) 塊茎の発育に及ぼす内的要因	181
6) 作型と栽培管理	182
2. サトイモ	184
1) 原産と来歴	184
2) 形態的特徴	184
3) 適応性と生育条件	185
4) 作型と栽培管理	186
3. サツマイモ	188
1) 原産と来歴	188
2) 形態的特徴	188
3) 適応性と生育条件	190
4) 作型と栽培管理	190
4. ヤマノイモ	193
1) 原産と来歴	193
2) 形態的・生態的特徴	194
3) 適応性と生育条件	195
4) 地上部と地下部の発育に及ぼす外的・内的要因	195
5) 作型と栽培管理	197
第9章 その他の野菜	(鈴木茂敏) 199
1. マメ科野菜	199
1) 一般的性状	199
2) 着花習性	201
3) 花芽の分化と発育	202
4) 開花と結実	202
5) 苗実の発育と成熟	205
6) 作型と栽培管理	207
2. アスパラガスとスイートコーン	209
1) アスパラガス	209
2) スイートコーン	211

xii 目 次

3. ハーブ, スパイス.....	214
1) ミツバ.....	214
2) パセリ.....	217
3) シソ.....	218
4) バジル.....	219
5) ルッコラ.....	220
4. エディブルフラワー.....	221
 第 10 章 野菜のポストハーベストテクノロジー	(馬場 正)
1. ポストハーベストテクノロジーとは.....	223
1) ポストハーベストテクノロジーとポストハーベストロス.....	223
2) 野菜の収穫後生理.....	224
2. ポストハーベストテクノロジーの実際.....	227
1) 選別技術.....	227
2) 予冷.....	228
3) プラスチックフィルム包装.....	230
4) 貯蔵.....	232
 第 11 章 野菜の栄養と多機能性	(高澤まき子)
1. 野菜の栄養	233
1) 緑黄色野菜と淡色野菜.....	233
2) 野菜の種類別の栄養.....	236
3) 季節・部位別の野菜の栄養成分の変動.....	239
4) 食品成分表に見る野菜の栄養成分の変化.....	240
2. 野菜の機能性	241
1) 野菜のエネルギー供給源（1次機能）.....	242
2) 野菜の嗜好性に関わる機能性成分（2次機能）.....	242
3) 生体生理機能の調節に関わる野菜の機能性成分（3次機能）.....	243
 第 12 章 新しい生産技術と生産施設	247
1. 養液栽培	(寺林 敏)
1) 栽培方式.....	247
2) 野菜の種類と生育特性.....	250

3) 原水の水質	252
4) 培養液管理	253
5) 培養液の殺菌	259
2. ハウス、温室	(伊達修一) 259
1) ハウス、温室内の環境制御方法	263
3. 人工気象装置	(伊達修一) 266
1) ファイトロン、グロースキャビネット	267
2) 夜冷育苗施設	267
3) 閉鎖型苗生産システム	268
4) 接ぎ木苗の活着促進装置	269
4. 植物工場	(渡邊博之) 269
1) 開発の歴史	269
2) 植物工場の利点	270
3) 植物工場の照明方法	271
4) 光源ランプの特徴	271
5) 国内の植物工場の普及状況	272
6) 今後の展開	274
第13章 野菜の成長に関する遺伝子の働き	(金山喜則) 275
1. 栄養成長	276
1) 発芽に関する遺伝子	276
2) 栄養成長器官の形態に関する遺伝子	277
2. 花芽形成	278
1) 花芽形成の時期を決定する遺伝子	279
2) 花芽分裂組織や花器官の決定に関する遺伝子	281
3. 果実の発育と成熟	282
1) DNAマイクロアレイ解析	283
2) 果実の大きさを決定する遺伝子	284
3) ビタミンCの合成に関する遺伝子	285
4) 果実の成熟に関する遺伝子	286
第14章 野菜栽培の教育理念	289
1. 栽培実習	(大川亘) 289

xiv　目　　次

1) 栽培実習の実施要領.....	289
2) 日常の注意点	292
2. 市民農園.....	(山根健治) 292
1) 市民農園とは	292
2) 市民農園の起源.....	293
3) 日本の市民農園の発展.....	295
4) 市民農園の機能.....	296
5) 市民農園の実態と課題.....	297
3. 園芸療法.....	(山根健治) 299
1) 園芸療法と園芸福祉.....	299
2) 園芸のもたらす効用.....	301
3) 園芸療法と園芸福祉の実践例.....	302
参考図書.....	305
索引.....	307